

ひかり

2014年9月号



日本聖公会 三光教会

第629号

〒142-0064 東京都品川区旗の台 6-22-24

使徒マタイ

電話 03 (3781) 2554

FAX 03 (3781) 2544

<http://nssk.org/tokyo/church/sanko/stephen/>

どんな願い事であれ、あなたがたのうち二人が
地上で心を一つにして求めるなら、わたしの天
の父はそれをかなえてくださる。(マタイ 18:19)

創立 救主降誕 1912年(大正元年)11月2日

「呼び出された私たち」

司祭 グレース 神崎和子

今年も酷暑と天候の急変が続く
8月も終わり、今では朝夕に秋の気
配を感じます。8月は三光教会も、
多くの活動が夏休みに入っていま
した。そんな中、洗礼準備を毎主日
の礼拝後に行いました。

洗礼準備は洗礼を受ける人のた
めの学びだけではなく、洗礼・堅信
を受けてから長い年月を経た人々
にも、再び信仰を問い直し、基本
的な事柄を学ぶ良い機会のようにも
思います。

例えば教会問答も、祈祷書には
「洗礼、堅信を志願する者、また信
徒は皆これをよく身に付け、またこ
れを人びとに伝え証することが大
切である」となっています。つまり
信徒一人ひとりが大切なこととし
て、これを理解しておくことが必要
なのです。

その教会問答の最初に「教会とは
何ですか」と問われています。その
答えとして「主イエス・キリストに
あつて神に生きるすべての人の集
まりで、神の家族、キリストの体、

聖霊の宮と言われています」と書か
れています。

教会は色々なことを包含してい
ますが、特に注目したいのは、教会
はもともとギリシヤ語のエクレシ
アという語が用いられていること
です。

それは、「呼び出された人々の集
まり」を意味します。私たちは、神
によって呼び出された人々の集ま
りです。そしてまたイエスをキリス
トと信じる人々の集まりでもある
のです。

その呼び出された私たちは、同時
に主イエスにならつて、困難の中
にある人、孤独の中にある人々に寄
り添い、共に歩んでいく共同体なの
です。私たちはそれぞれの異なる境
遇におかれ、それぞれの生活があり
ます。そしてその中で皆が違った賜
物を神からいただいているのです。

その賜物を生かし合いながら、祈
りによって強められながら、イエス
に従う者になりたいと思います。

9月～10月の予定

◆9月

9月逝去者記念聖餐式

聖書の学び(新約)

聖書の学び(新約)

聖霊降臨後第13主日

おとめ聖マリヤ誕生日

聖書の学び(旧約)

殉教者主教シプリアン

聖霊降臨後第14主日

秋期聖職按手節

主教セオドル 秋期聖職按手節

オーストラリア・オセアニア

の殉教者 秋期聖職按手節

聖霊降臨後第15主日

福音記者使徒聖マタイ日

聖書の学び(旧約)

聖霊降臨後第16主日

聖ミカエルおよび諸天使の日

司祭教会博士ジェローム

◆10月

聖書の学び(新約)

アシジのフランシス

聖霊降臨後第17主日

10月逝去者記念聖餐式

聖書の学び(新約)

聖霊降臨後第18主日

聖書の学び(旧約)

聖書の学び(新約)

17日(金)

14日(火)

12日(日)

7日(火)

6日(月)

5日(日)

4日(土)

3日(金)

婦人会だより

7月

7月20日

38名出席

聖歌 535番

・神崎司祭のお話

初期のキリスト教共同体で、女性たちの担った重要な役割について。イエス様は権威的でも排他的でもなく、新しい価値観を持つていらしたため、みな平等で女性も例外ではありませんでした。

聖書の中の女性たちに視点をあててみるということは、とても興味深く、お話を聞くうち、そこには、しいたげられることなく、しなやかで、逞しく、生き生きとした女性たちの姿がありました。

・ACWC（アジア教会婦人会議）から11月14日（金）の一日研修会への案内がありました。申し込みは松崎尚美姉まで。締切は9月19日。
・オムツ用さらしの裁断、「ひかり」6月、7月号の発送を行いました。（記・篠原晴美）

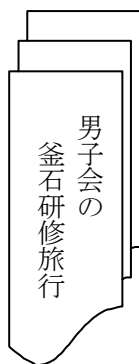
男子会だより

7月

7月20日に男子会例会が行われました。出席者15名でした。

教会委員会の報告の後、研修旅行のこと、家庭集会のこと話が話し合われました。今年の研修旅行は8月25日から2泊3日で釜石支援センターの海老原さんにご案内頂き、遊具を寄贈した神愛幼児学園訪問、三陸鉄道にも乗るというコースが紹介されました。

また家庭集会は例年の土曜日は避けることとし、9月8日（月）に安次嶺泉兄宅で開くことになりました。（記・永井信行）



8月25日から2泊3日の男子会主催研修旅行を実施しました。女性3名を含め合計9名の参加で、有意義な旅になりました。

東北新幹線の一ノ関から大船渡線、さらに気仙沼線の代行バスBRTに乗り換えて、奇跡の一本松で途



三光教会がその設置に大きく貢献した園帝の遊具

中下車。景色は以前と一変し、巨大なベルトコンベアが街の跡地に高さ数十メートルの土盛りブロックを多数造成中です。復元された一本松は元の場所に立っていました。

翌日は、有名になった三陸鉄道南リアス線で釜石へ。

まず「釜石支援センター望（のぞみ）」を訪問、海老原佑治兄に釜石と周辺を半日かけて案内していただきました。

仮設住宅では、力のある人達が出て行った後、残る人達の心の支援が大切とのお話が胸に響きました。

神愛幼児学園で、東北教区・加藤博道主教とお会いできました。今春、



東北教区加藤博道主教を囲んで今回の旅行参加者一同



仮設住宅の前で、釜石支援センター海老原さんの説明

三光教会が寄贈した遊具は子供達

に気に入ってもらったようで、嬉しい限りです。

「望」との繋がり方を、今後考えて行きたいと思っています。

(記・伊藤和彦)

青年会だより

7～8月

・J・ペイリー『朝の祈り夜の祈り』
についての分かち合いをしました。
・三浦富士にハイキングに行きました。

・来年度のフィリピンのステパノ教会信徒の方々の招聘について、青年会としてはどのようにお迎えするか話し合いを進めていきたいと思っています。青年会内での勉強会、さらに三光教会内でのフィリピン事情の認知を進めていけるよう努力していく予定です。

・新しい青年会メンバーが与えられるようにお祈りください。

(記・村上紗知子)



(神崎司祭を囲んでの中高生会)

むことができました。大人、中高生合わせて二十名弱と大賑わいで行いました。

まず、中学生達とカレーの具材、お菓子、飲み物を買に行きました。そこでトマトが食べられないという子がいることが判明したり、好きな飲み物が綾鷹の子がいたり個性がでていました。

帰ってごはんの準備をしていた高校生と合流してカレーを作りました。煮込んでいる間、永井さんから疎開した話、終戦後の話を聞ききました。体験した人からの話は深みがあり、とても貴重な体験でした。みんなでふらふらになりながらスイカ割をし、みんなでスイカを食べ、今回は終わりました。是非二回目もできたらいいなと思いました。

は夏休みの思い出になりました。教会に普段はあまり行けてなかったの、いい機会にもなった。いろいろな人とも沢山会えて友達にもなれた。

カレーはとてもおいしくできまし、普段なかなかしたことがないスイカ割りもできて、とても充実した一日だった。

戦時中の話もカレーをつくっている間に聞いた。普段なかなか聞けないから聞くことができてよかった。これを機にやっぱり少しでも時間がある日は教会に行きたいと思っています。今回はカレー作りにさそってくださってありがとうございました。

夏の教会行事から

―教会中高生会／教区子どもキャンプ―

初めての中高生会

今野 瑞穂

初めての中高生会はとても楽し

カレー作り

児嶋賀奈子

私にとって、この間のカレー作り

子どもキャンプ

小四 ほつみ こうた

ぼくは、こうどう子どもキャンプに行きました。キャンプでたのしかったところは、ハイキングで、きゆうなかいだんがあつてこわかったです。でも楽しかったです。しかもけしきがよかったです。

「星を見よう」で、すこしくもつていたけど星が見えました。それとホタルも見えました。すごくうれしかったです。

とんぼをつかまえるあそびをしたら、とんぼを10ぴきくらいつまえました。10ぴきつかまえられるうれしかったです。
いろんなともだちができたのでまたいきたいです。

教会秋のバザー

10月26日(日)

「エヴァの家」納涼祭

8月23日、例年通り社会委員会の皆様のお力添えでエヴァの家納涼祭を開催致しました。

今年は福島復興もままならないうち、広島での土石流の大災害のニュース。大きな苦しみ悲しみの中で、エヴァの家が楽しく納涼祭を出ることに感謝しての一日でした。

エヴァの家のスタッフも高齢化

が進み、いつまで出来るかなと心細い思いもあったのですが、三光教会社会委員会の方々のお力添えがあるかぎり大丈夫とありがたい思いです。GTOの演奏も年々力強くなり、続けることの大切さを感じました。参加される方々にも楽しんでいただき、沢山のお恵みを受け止めることの出来た一日でした。有り難うございました。

(記・エヴァの家・平野淳子)

三光教会でブドウ狩り

教会創立100周年を記念して植樹したブドウが今年にはたわみにのり、夏休み中に食べごろを迎え、昼食時に提供されました。

品種が違いため、甘いのと少し酸味のあるものとの2種類を味わうことが出来ました。

8月の終わりの礼拝後、子供たちを中心に残りのブドウをとりました。品川区でブドウ狩りが出来る喜びもあり、反面蚊との戦いもあり、最後にはブドウの木の下でガマガエルと遭遇して子供たちは大喜びでした。

美味しいうちに収穫し、ジャムやジュースに変身し、みな様のお口に

入る日を楽しみにしてください。

(広報委員会)

夏バザーの御報告

7月の毎主日、礼拝後の1時間ほど夏バザーを開催させていただきました。お蔭様で売上げ合計は501,420円となりました。ありがとうございます。

いつも秋のバザーでは、販売員としてお手伝いいただく方々が、夏バザーではお客様となり、ゆつくり見て選んで購入出来るということで沢山の方にお客様として御協力いただきました。

8月は1か月間のお休みをいただき、秋のバザーに向かって始動しております。バザーの売上げは教会内のことに用いるとともに様々な災害によって困難な生活をなさっている方々のもとへ送りたいと思います。

バザー当日まで、皆様の大きなお力をお借りして、豊かで楽しいバザーにしたいと思っております。

どうぞ、よろしく御協力をお願い致します。
(バザー委員会)

〈家庭集会の報告〉

「初めて」ばかり

今年も男子会主催の家庭集会が鎌倉の安次嶺さん宅で行なわれるということで参加させていただきました。初めての週日、月曜日の開催、九月八日は中秋の名月とのことでしたが、生憎の雨で、初めて屋内のみでの研修会・親睦会となりました。加えて赴任されて初めての御出席、神崎和子司祭様をお迎えして…でも結果はオーライでした。

「夜回り」までにお帰りになりたと言われる神崎司祭様と後片付けもしないで退席するのは後ろ髪を引かれる思いでした。

出席者は10名で小人数でしたが、自己紹介から始まりましたが、皆さん余裕を以って詳しく話し、それが良かったことです。私は最初で、短かったです。もう一回りすれば、もっと喋ったかも知れません。安次嶺さんが安次嶺邸で家庭集会が始まった由来を語られました。神崎司祭様はビニールファイルに地図や電車の乗り継ぎを書いた物を挟み持ち、差し入れのワインを持って出席されました。

来年はどんな家庭集会に？

(記・今井香津子)

★

★



親睦と話し合いを深めた安次嶺邸での家庭集会

教会のお掃除にご協力を

聖堂内外のお掃除の協力者が少なくなりました。土曜日の午前10時からお昼までご奉仕ください。ご協力いただける方は直接参加してください。

はじめて教会にいらした方へ

- 礼拝様式に馴染めない方は、礼拝中椅子にお掛けになったままで結構です。
- 礼拝中の献金は、信施金として伝道のために献げられるもので、金額は自由です。
- その他、わからない点は隣の席の方か入口の案内係におたずねください。

礼拝のご案内

■ 主日礼拝

午前 7:00 早祷・嘆願
午前 7:30 聖餐式
午前 9:00 ステパノ会
(日曜学校) 礼拝
午前 10:30 聖餐式
午後 4:00 夕の礼拝

■ 平日礼拝

月曜日から土曜日までは、毎朝6:30の早祷に引き続いて聖餐式